



令和元年6月3日 二条保育園発行

寒暖差が大きく、子たちの体調を心配していましたが、例年と比べると体調不良での欠席も少なく元気に過ごせました。園庭の端に沿って花壇が作られましたが、恒例のズイキ、そして様々な種をまきました。花を愛でるといってもありますが、「どうぞ虫さんたち、ウチに集まってください」という思いからです。

登降園の際に通る石だたみ、枯葉がたまに落ちていますが、子たちがダンゴ虫や何かの幼虫を探した跡です。好きすぎて大切にお家に持ち帰る姿も…。もっと虫が来てくれたら、もっと楽しめるはず！自然がいっぱいの環境は難しいのですが、何か、生き物と過ごせる環境は心を豊かにしてくれるはずです。



## 行事予定

1日(土)	保育参観日
4日(火)	月組懇談会
6日(木)	雪組懇談会
7日(金)	星組懇談会
11日(火)	花組懇談会
12日(水)	乳児健康診断
13日(木)	歯科検診
14日(金)	小鳥懇談会
18日(火)	お弁当日(おにぎりです)
19日(水)	耳鼻科検診
25日(火)	お誕生会 検尿提出日
27日(木)	眼科検診

進級という大きな変化を迎え、何とか環境になじもうとがんばる子どもたち。でも、時々涙がでちゃう。保育園だけでなくお家でも変化(弟妹ができた)があればなおのこと。3歳児星組のある日、A君、給食を食べながらシクシク…。「どうしたの?」「ママ…パパ…」「そうか寂しくなったん、そんな時あるもんな、先生もそんな時ある」同じテーブルのお友だちも「大丈夫?ママお迎えに来てくれるよ」とか「B(自身のこと)がいるから大丈夫!」「Cのお家に遊びに来てもいいよ」と言葉をかけてあげています。でも…なかなか涙が止まってくれない。「お手紙を書こうか、なんて書こう?」「ママとAが遊ぶ。ブロックで遊ぶ」「わかった、書くね」と書いたものを手渡すとスッと涙が引き、続きを食べ始めました。心の中に浮かんでくる思いを少し整理できて、思いが消えることなく確実に伝わる…という安心感。文字とはなんと素晴らしい!

…それはさておき翌日。なんと!同じテーブルのお友だちたちが「A君にお手紙書いてきた」と持ってきてくれたのです。もちろん字はまだ書けないので絵を描いて。娘にせがまれて字を添えたというお母さんからお話を聞かせてもらえました。「これで(手紙)A君に元気になって欲しいって」おー、3歳児でも友だちの泣く様子を心配し、何か自分にできることはないかと思案して行動に移せるんだなあ、すごいなと感心した出来事でした。

この話には続きがあって翌日、A君が絵入りの切り紙を、もらったお友だちに渡していたんですよ!で、翌日。「先生、ボクにも私にもお手紙書いて〜」とわんさか。子どもの目にどんなスペシャルなものとして映ったの?(笑)

人と人とのやりとりは心をあたためてくれます。

